

紅葉の季節を迎えましたが、いかがお過ごしですか。

今回は岩手県の花巻温泉に行っていました。ちょうど昼ぐらいに岩手県に着くように出発！昼ご飯はやっぱり盛岡定番の冷麺。腹ごしらえも終わったところで、ホテルに入る前に軽く散策したいと思い、花巻温泉の奥にある釜淵の滝に！散策路を歩いて行くのですが、たどりつくまでに、やたらとクマよけの鐘が置いてありました。「通行する際には鐘を鳴らしてください」とか書かれていましたが、あれだけ至るところに置かれると、いつ熊が出てくるかドキドキでした。

歩くこと約15分、マイナスイオンたっぷりの釜淵の滝に到着。落差はなく爽快というより美しい滝でした。周りの木はもみじが多いので紅葉の時期は綺麗なと思いました。

花巻温泉の名物『羽山まんじゅう』を食べながら目的地のホテルに向かいました。

仙台営業所(所長:山田 義一)

今回『日光東照宮』をご紹介したいと思います。江戸幕府初代将軍の徳川家康を神格化し、東照大権現と祀ったところとして、関東はもとより日本各地から、その果ては日本の裏側より、一年を通して多くの人々が参詣されています。その場所は関東北部の栃木県日光市で、東京から車では2時間くらい。電車ですと3時間弱と結構距離があります。

さて、この『日光東照宮』とにかく「美しい」の一言に尽きます。「日光を見ずして結構と言うな」ということわざがあるくらいにきらびやかで荘厳です。ちなみに家康は死ぬ前、「日光に小さな御堂を建てて、そこに葬って欲しい。そこで関八州の守り神となる」と言ったという話も有名ですが、ここは小堂どころではありません。

また、この東照宮入口正門にある石鳥居、あの黒田官兵衛の息子『黒田筑前守藤原長政』が奉納していたと分かったのですが、故郷の名士なので驚きました。あとは、『見ざる・言わざる・聞かざる』や『眠り猫』に『鳴き龍』など、建造物以外にも見所が沢山あります。特に神社仏閣好きな方には絶対はずせない場所ですね。好きではない方でも、あの家康の墓所は必見ですよ。「日光を見ずして・・・」とはよく言ったものですね。

東京営業所(所長:木下 敦裕)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-



北海道はすっかり秋、場所によっては冬支度が始まっています。

札幌に来て何度も見ているのですが、そういえば一度も中に入った事がないと気づき、札幌ドームの見学ツアーに行ってきたのでご紹介させていただきます。札幌駅より地下鉄一本、最寄り駅から徒歩7分程で到着します。大きさで言うと札幌ドームの中に、東京ドームが丁度すっぽり納まるサイズと聞きました。

ガイドさんの説明を聞きながらドーム内を散策します。まずは観覧席からグラウンドに降り、人工芝の感触を感じながら選手と同じように歩き、1塁側ビジターベンチの中へ。選手気分ですべて座ってみました。そのままブルペンへ移動し、マウンドに立ってホームベースをみましたが、子供の頃の記憶と違いあまり遠いとは感じませんでした。続いてロッカールームを見学すると意外に質素な感じ、しかしファイターズのホームチーム用ロッカールームの写真を見せてもらると、TVで見る大リーグと同じような豪華な造りで全然違いました。どの球場もホームとビジターでは同様に格差があるようです。

他のドームとの一番の違いは札幌ドームをコンサドーレ札幌も使用すること。サッカーの時は人工芝を巻き取り、コンクリート状態にした後、ドームの隣にある天然芝のサッカーフィールドを空気圧で浮かせ、ドーム内へ移動させます。ビデオで見てビックリしました。

ツアー代1,250円で見学ができるので、一度皆様も参加してみてください。

札幌営業所(所長:利川 光浩)

皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は愛知県豊山町にある『あいち航空ミュージアム』を紹介いたします。

ここは県営名古屋空港に隣接し、2017年9月に竣工した県営の航空博物館です。愛知県は国産旅客機MRJの最終組立工場など航空機の開発・生産拠点となっている地域ということもあり、情報発信の施設となっています。また同じく航空機産業が盛んなアメリカ・シアトルのシアトル航空博物館と協力提携もしているようです。

館内には航空自衛隊が使用していたYS-11などの実機や模型が展示されています。また屋上は滑走路に面した展望デッキとなっており、名古屋空港に離着陸する航空機が近くで見ることができ、写真を撮っている人たちも多く見受けられます。名古屋空港は航空自衛隊と共用のため、戦闘機などの離着陸も見るができます。(戦闘機の離着陸はさすがに轟音です。)

隣接しているエアポートウォークというショッピングモールで買い物もできるので、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

今年は異常気象が多く、被災された方には謹んでお見舞い申し上げます。

ここ大阪でも台風21号で甚大な被害が出ました。車が飛び、電柱が倒れ、電線にトタンや木が引っかかり電線切れによる停電など。私の住まいも1.5日ほど停電になりました。通勤路、橋は通行止め、信号は8割方停電で消えており、風の影響で向きも変わっていました。大きな交差点のみ警察官の誘導がありましたが、ほとんどの交差点は空気を読んで走るのみ。

橋が使えない間、別ルートで通っていましたが、新たな発見も…。阪神尼崎駅を越えたところにお城が建っていました。あれっ?と思い、休日に行くと『尼崎城』が復元建設中。よくよく調べると、地元企業だったミドリ電化(現エディオンに合併)の創業者が地元への恩返しとして尼崎城天守閣復元プロジェクトへ私財10億円以上を寄付し着工との事。現在も工事中ですが、白壁は姫路城を連想させます。

来年3月には完成し、一般開放するとの事でしたので、完成したらまた見に行き続編レポートします。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

春の博多どんたく、夏の博多祇園山笠と並び、博多三大祭りに数えられる秋のお祭り、菅崎宮放生会(ほうじょうや)をご紹介しますと思います。

七日七夜に渡り様々な神事や数多くの神賑わい行事が行われ、商売繁盛、家内安全を祈願するこのお祭りですが、1番の見どころは何と言っても露店です。大鳥居から、境内まで続く約1kmの長い表参道にずらりと並ぶ約500~600軒の露店。定番のお好み焼きや焼き鳥、焼きとうもろこしに鶏の唐揚げなど、ビールのお供にかかせない食べ物がずらり。またお子さんが喜びそうなかき氷やりんご飴、金魚すくいやの当て、中にはお化け屋敷など人気のものが目白押しです。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

9月28日スラウェシ島でM7.4の地震が発生しました。

最初、M6の地震があり津波警報が発表されましたが、その後津波の心配はないと政府が警報を解除しました。しかし約10分後、M7.4の大きな地震が起き、さらに津波が発生し大きな被害が出ました。政府のデータによると1400人以上の死者ということですが、正確にはそれ以上と言われています。今回の地震では携帯電話で撮られた画像や、中継映像がテレビで放送されました。家の屋根まで土の中に埋もれていたり、建物や木などが流されていたりと、放送を見ているものすごく怖さ、恐ろしさを感じました。

私は南スラウェシ生まれで中央スラウェシに親戚がいます。地震直後に電話をしましたが、三日間返答がなく、四日目にやっと返答があり家族全員無事でした。

ロンボク島、バリ島の地震をはじめ、中央スラウェシと同時期に北スラウェシの山が噴火、南スラウェシでもM4の地震があり、次どこで地震があるのかみんな心配しています。もし中央政府、経済の中心であるジャワ島、特に首都ジャカルタ付近に大きな地震がきて、たくさんの被害が出るとインドネシアという国が壊滅に近くなり、復興には長い期間がかかると言われています。

KJ(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

今年の日本列島は台風続きで災難でしたが、ようやく良い季節を迎えているのではないのでしょうか?ここカリフォルニアは、多少気温の変化はあるものの1年を通して温暖で雨の心配もありません。毎週が行楽日和です。

さて私事ではありますが、日本から娘が夏休みを利用してカリフォルニアに1週間ほど遊びに来ていました。

今回は週末を利用して『ラスベガス』と『グランドキャニオン』に行くことにしました。一日目のラスベガスではB級グルメ(アメリカンファーストフード)を楽しみ、年齢的にカジノには入れませんのでマジックショーを見に行き、大満足でした。2日目はいよいよグランドキャニオンへ向け朝早くから出発

その中でも特に目に入ってくるのが『新生姜』です。昔、菅崎宮の周りには生姜畑がたくさんあり、放生会の帰りに季節物の新生姜を買って帰ったという名残だそうで、屋台には葉っぱ付きで束ねられた生姜が大量に並びます。これが結構いいお値段なのですが、名物ということもあってか行列ができるほど。正直、びっくりしました。

また、お祭り期間中は特設ステージでバンド演奏があったり、景品付きおみくじの『鳩みくじ』なんてものもあってと、色々楽しめます。機会がありましたら一度足を運んでみられてはいかがでしょうか?

~ここにもあそこにも~

蘇州で地下鉄に乗ると日本の車両とは異なる点に気づきます。網棚がない、椅子がプラスチック製で固い、そして天井には監視カメラが。

中国では道路はもちろん、アパートの敷地内やエレベーター、地下鉄の車内や駅構内、商店街など至る所に防犯カメラが設置されています。数の多さにはちょっと驚きます。道路のカメラはスピード違反や信号無視を監視するのですが、街中のカメラは市民の行動を監視されているようでちょっと違和感をいただきます。歩行者の信号無視を監視する交差点では、違反者の顔画像がそのまま大きなモニターに映し出される場所も。私のジョギングコースにも大画面付きの交差点があり、いつも違反の『証拠写真』が大きく映し出されています。

驚くべきはその精度の高さです。さる4月上旬、5万人が集まった香港の有名スターのコンサート会場で指名手配中だった男性が、監視カメラと顔認識システムで逮捕されたニュースがありました。日本ではプライバシーの問題もあり、同じようにはいきませんが、100%の安全と100%のプライバシーを両立させることはできません。カメラに囲まれた生活はちょっと息苦しさも感じますが、人々の生活の安全が守られている部分もあります。

これも中国の発展ぶりの一面ですね。

KHE(中国・蘇州)(総経理:山本 博史)

しました。途中でフーバーダムやルート66と、アメリカ西部の歴史が残る街に立ち寄りながら4時間かけて到着しました。グランドキャニオンは1979年にユネスコ世界遺産に登録されたアメリカでも最大級の国立公園です。かつては海中にあった物がなんと17億年かけて出来上がった地層だそうです。広大な大自然の風景には圧倒されました。そこで見る夕日はなんといっても最高です。

短い旅行でしたが記憶には残ったことと思います。これから彼女と一緒に旅行する事もなかなか出来なくなるかもしれません。親の私にとっては忘れられない時間を過ごすことができました。

KCS(アメリカ)(COO:板垣 仁志)

2週間前、私は休暇で、スペインのテネリフェ島に行きました。

テネリフェ島は、人口約90万人。面積・人口ともにカナリア諸島最大の島です。この島は、一年中天気が良いことでよく知られています。夏は25~30℃、冬は約20℃であるため、永遠の春の島とも呼ばれています。私たちは12日間滞在しましたが、気温約30℃でずっと良い天気でした。

私たちは、プラヤ・デ・ラス・アメリカスと呼ばれるリゾート内に滞在しました。ここには多くのアパート・バー・レストラン・ショップ・ナイトクラブがあります。また、本当に美しく、長い大通りが約17km続いています。プラヤ・デ・ラス・アメリカスからコスタ・アデへの端まで1kmのウォーキングツアーがあり、様々なビーチや数多くのショップ・レストランがあります。

テネリフェ島には『テイデ』という名前の火山もあります。カナリア諸島で最も高い山で、標高3,718mです。火山とその周辺は、非常に広大で素敵です。19,000haの敷地が広がり、テイデ国立公園と呼ばれています。私たちは一日そこで過ごしましたが、非常に印象的で、とても楽しかったです。

今年はテネリフェ島でとても楽しい休暇を過ごすことができました。

KIO(オランダ)(Jan van Mier)

公共交通機関の一環として、MRT(地下鉄)はより多くの地域をカバーするために、拡張・延伸し続けています。特にここ10年間、通勤を楽にするべく、より多くの地域をカバーしています。

MRTシステムは現在、東西、南北、および都心部から伸びており、合計5本の路線が稼働しています。本日、北から東への新しい路線建設が始まりました。工事の初期段階では、工事現場に必要な器材搬入スペース確保のため、道路のたくさんの箇所が変更されました。数ヶ月の移動の後、過去にまっすぐだった道路が、曲がりくねった道に。道路に沿って高い鉄製フェンスが建てられ、時には住宅に非常に近い場合もあります。にもかかわらず、準備作業と建設は、地上の生活に悪影響を及ぼすことなく、地中で進められます。これは周辺住民にもかかわらず快適に感じるようにする、優れた管理作業が必要なはずですが。

新しいMRT路線は、2019年から徐々に稼働し、2024年までに全34駅が完全稼働予定です。それまでには、快適な旅行をするためのMRTサービスがより完璧になっていることでしょう。

KIO(シンガポール)(E.Wong)